

申し込みから採用までの流れ

募集要項の入手

募集要項の配布開始日は各試験により異なりますので、p.19をご参照ください。募集要項は、配布開始日以降に、岩国市職員採用ホームページにおいてダウンロードできます。

受験申込

各試験の受験申込は、原則インターネット（電子申請）による方法となります。岩国市職員採用ホームページから「やまぐち電子申請サービス」にアクセスし、申込を行ってください。

申込締切直前はサーバーが混み合うおそれがございますので、余裕をもって期間内に申し込んでください。

第一次試験・第二次試験・第三次試験（第二次試験までの職種もあります）

日程等

職種・試験区分によって日時、場所及び内容が異なりますので、必ず各試験の募集要項で確認してください。

合格者の決定方法

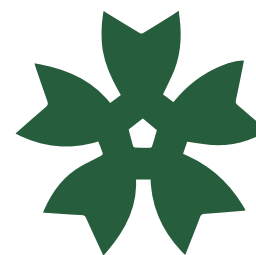
第一次試験の合格者は、第一次試験の結果により決定します。第二次試験及び第三次試験の合格者は、各試験の結果により決定します（リセット方式）。

合格発表

各試験の合格者は、職員採用ホームページに受験番号を掲載します。また、最終試験の合格者には文書で通知します。（詳細は各試験の募集要項で確認してください。）

採用関係必要書類提出

就職意向の確認後、採用内定通知を送付しますので、必要書類の提出をお願いします。



RECRUIT IWAKUNI CITY OFFICER

岩国市職員募集 2025



Q1

職種によって募集を行わないことがありますか？

募集する職種や採用予定数については、職員の退職状況などによって、毎年度変わります。職種によっては募集を行わない場合があります。（特に技術職・資格免許職はご注意ください。）募集する職種は、岩国市職員採用ホームページ等で例年2月中旬頃にお知らせします。また、詳細は各年度の募集要項でご確認ください。

Q2

年齢、性別、出身地などによる有利、不利がありますか？

採用試験では、年齢、性別、出身地などによって有利・不利になることはありません。受験資格を満たしていれば、全ての方に平等です。

Q3

過去の試験問題を見ることはできますか？

過去に実施された職員採用試験の問題は公表しておりません。

Q6

研修制度にはどのようなものがありますか？

岩国市では職務ごとに必要な能力を習得するため、また、社会情勢の変化に伴う新たな行政課題に的確に対応できる能力を養成するため、自己学習や職場研修（OJT）を実施するとともに、職場外研修を計画的に受講することによって職員の意識や能力の向上が図られるよう研修計画を作成し、実施しています。新規採用職員は、岩国市職員として必要な基礎知識や技術を習得し、併せて職場への適応能力を養うための研修を前期・後期の2回に分けて実施しています。その後も、職員の職務や職位に応じた研修や、研修専門機関への派遣研修も行っています。

Q5

採用後はどのような部署に配属されますか？

新規採用職員は、市民の方と直接接する機会が多い窓口部門を中心に配属されます。その後は、多くの職場を経験し、幅広い知識を身に付けること、さらに人的ネットワークの形成や組織の活性化につなげることなどを目的として、概ね3年から5年で配属先を異動します。また、自身の活用したい能力や経験してみたい部署を申告できる自己申告制度を実施しており、仕事を通じた成長の機会を提供し、キャリア形成を促進することで、組織力の向上を図っています。

Q4

結婚や出産、子育てなど家庭生活と仕事の両立のための支援はありますか？

結婚・出産後も仕事を続けられる環境が整っています。例えば、産前産後休暇のほか、子供が3歳になるまで取得可能な育児休業（男女とも取得できます）、子供が小学校に入学するまで1日について2時間以内で勤務開始を遅くする、または勤務終了を早くすることができる育児部分休業、家族を介護する必要がある場合、6か月まで取得できる介護休暇などの制度があります。

岩国市総務部職員課人材育成班

〒740-8585 岩国市今津町一丁目14-51 岩国市役所3階 TEL. 0827-29-5036

採用試験に関することなら、まずは岩国市の職員採用ホームページをチェック！ [Q 岩国市 職員採用](#)

<https://www.city-iwakuni-saiyou.jp>



IWAKUNI CITY



岩国市ってどんなまち？

みんなで作る まちの魅力

岩国市は、山口県東部に位置し、広島県、島根県の両県に隣接しています。沿岸部は穏やかな瀬戸内海に面しています。総面積は873.67km²であり、山口県全体の14.3パーセントを占めています。

1 岩国駅



岩国駅周辺地区では、駅舎のバリアフリー化や東西自由通路の整備、駅前広場の再整備などが実施されました。これにより、本市の玄関口としてふさわしい空間に生まれ変わり、駅周辺の活性化に寄与しています。

2 錦帯橋



日本三名橋の一つである錦帯橋は、第三代岩国領主吉川広嘉により1673年に創建されました。その精巧かつ独創的な構造は現代の橋梁工学から見ても高く評価されています。優美な姿は市民の誇りであり、本市の象徴となっています。

3 岩国錦帯橋空港



岩国錦帯橋空港の利用者数は、堅調に推移しています。空港を最大限活用することにより、企業活動の活性化、雇用の拡大、観光交流人口の拡大といった産業・観光振興につなげることが重要です。

4 米軍岩国基地



様々な機会を通じて、日米の相互理解と親善を深める取組が積極的に行われています。毎年ゴールデンウィークには「日米フレンドシップデー」として基地内が一般開放され、航空ファンや家族連れが、航空ショー、各種イベントを楽しみに県内外から訪れています。

5 医療・防災交流拠点



愛宕山地区において、大規模災害に備えるため、新築移転された独立行政法人国立病院機構岩国医療センターの隣接地に、いわくに消防防災センターや愛宕山ふくろう公園を一体的に整備しています。

6 いこいと学びの交流テラス

イメージ



黒磯地区の岩国医療センター跡地を活用し、福祉・科学学習施設として、ふれあい交流施設や自然交流施設、健康増進施設を配置した総合的な福祉・交流拠点を整備します。(令和7年度末完成予定)

CONTENTS

- 岩国市ってどんなまち？ … p.2-3
- 岩国市の主要プロジェクト … p.4-5
- 将来像を支える基本理念・岩国市の組織図 … p.6
- 将来像を実現するための基本目標 … p.7
- 求められる職員像 … p.8
- 職員紹介 … p.9-15
- 人事・人材育成 … p.16
- ワーク・ライフ・バランス … p.17
- 過年度の試験結果 … p.18
- 試験実施計画 … p.19
- 申し込みから採用までの流れ … p.20
- Q&A … p.20

岩国市の基本情報 (2025年1月1日現在)

人口	124,576人	面積	873.67 km ²
世帯数	64,654	平均気温	15.1℃

岩国市へのアクセス

- 山陽自動車道 → 岩国I.C・玖珂I.C
- JR山陽新幹線 → 新岩国駅
- JR山陽本線 → JR岩国駅 ※他5駅
- 飛行機 → 岩国錦帯橋空港
(東京羽田空港・沖縄那覇空港 発着)

岩国市の主要プロジェクト

子育てするなら岩国市



岩国市は、「子育てするなら岩国市」を目標に掲げ、子育て支援に力を注いでいます。学校給食費の無償化、子ども医療費助成等の費用助成、第2子以降保育料無償化、保育サービス、母子保健相談支援などたくさんのメ

ニューを備え、「子育て支援アプリ『母子モ♡いわくに』」「いわくに子育てガイドブック」などで紹介しています。さらに、小中学校教育においては、米軍岩国基地があることを活かして、国際性を育む体験などの英語教育の充実やタブレット教育の充実なども進めています。



小中学校給食運営

次代を担う子供たちの成長を願い、保護者の負担を軽減し、安心して子育てができるまちを目指すため、市立小中学校の学校給食費の無償化を実施しています。



子ども医療費助成

乳幼児・小学生・中学生の医療費の自己負担分(3割)を助成しています。

快適なまちづくり



岩国市は、美しい自然と清流に恵まれ、豊かな生態系を育んでいます。自然環境を良好なまま後世に引き継ぐためにも、環境負荷を抑え、地球環境にやさしい基盤づくりと低炭素化による循環型社会づくりが求められています。快適で住みよいまちをつくるためには、岩国らしい景観づくり、憩いの場となる公園づくり、誰もが快適に暮らすことができる住環境づくりが必要です。また、誰もが健康的な生活をしていくためには、市民や地域社会の健康づくりへの意識を一層高め、これを支える医療サービスの充実が求められます。健康で自立した暮らしを実現していくことが重要です。



スポーツ振興

スポーツは、心身の健康の保持や増進だけでなく、青少年の健全育成や、地域社会の活性化など、生活において多方面にわたる役割を担っています。生涯スポーツの推進やスポーツ環境の整備に取り組むことで、スポーツを通じた活力(元気)のある人づくり・まちづくりを目指しています。



公園整備

愛宕山のふくろう公園をはじめとした市内各所の公園緑地の保全・整備に取り組んでいます。小さな子供から高齢者まで誰もが安心・安全に過ごせる公園づくりを行うことで、快適なまちづくりを推進しています。

地域の特徴を活かした産業活性化



農林水産業や商工業の活性化には、各地域が有している個性や資源、鉄道・港・空港といった陸・海・空の拠点の利活用が不可欠です。こうした本市

の特徴を最大限活用し、地場産業の振興や新たな企業誘致、雇用の創出、市域内の消費拡大につなげる取組を進めています。また、錦帯橋をはじめとした魅力ある地域資源や岩国錦帯橋空港は、観光面で大きな強みとなっています。さらにインバウンド需要の高まりや、米軍基地を有し、米軍関係者が増えていることを機会と捉え、外国人観光客等も含めた交流人口と関係人口の拡大や体験型観光による滞在時間、消費の増大等につなげることが重要です。さらに、地域の新たな魅力づくりや広域観光ネットワークの形成に向けた観光振興にも取り組んでいます。



にぎわい創出施設整備

岩国駅前南地区市街地再開発組合が整備を進めている再開発ビル内に、図書館機能を核としたにぎわい創出施設を整備します。



農林水産業の振興

食料供給と環境保全を支える重要な産業である農林水産業の振興を図るため、農林漁業者の確保や経営安定に向けた支援を行うとともに、多様な資源の保全、各種施設の整備に取り組んでいます。

心の豊かさを育む環境づくり



豊かな暮らしには、心の豊かさを育む環境づくりが大切です。そのためには、生涯を通して、誰もが文化や芸術に触れ、スポーツに親しみ、心身共に豊かに生活できる環境整備が必要です。また、米軍岩国基地をはじめとした、他国との交流機会の拡大・促進や異文化に触れる機会を増やし、国際理解を促進し、多文化共生についての理解を深めることも大切です。



PLAT ABC(英語交流センター)運営

英語の学びや学び直しの機会の充実を図り、国際交流活動を促進するため、PLAT ABCにおいて、各種イベントや講座を開催します。



錦帯橋世界遺産登録推進

錦帯橋の世界文化遺産の登録に向けて、錦帯橋の価値について調査・研究を行うとともに、その価値や魅力について、市民をはじめ国内外の方に対して理解増進・情報発信する取組などを行っています。

まちづくりの将来像

ともに歩み、ともに創り、ともに輝く、 交流とにぎわいのまち岩国

人口減少や少子高齢化、新技術の進展など、変化する社会情勢の中にあっても、誰もが心豊かに暮らし続けることができるまち「岩国」を次代に渡していくため、地域や人とのつながりを大切にしながら「ともに歩み」、岩国の未来を「ともに創り」、市民と心をつなぐ「ともに輝く」ことにより、多様な「交流」と活力に満ちた「にぎわい」のあるまちを将来像として目指していきます。



時流 とともに歩む

大切にしたいもの それは みんなの夢 みんなの命

多様性 / ニューノーマル / 先端技術の活用 / SDGs / ワーク・ライフ・バランス

市民の価値観や働き方、暮らしを尊重し、社会変化や市民のニーズに対して、柔軟に対応することにより、市民の夢や命が育まれ、輝くまちを目指します。



郷土 とともに歩む

守りたいもの それは 豊かで美しい自然
伝えたいもの それは 歴史や伝統 文化の薫り

自然環境の保全・継承 / 中山間地域 / カーボンニュートラル / 災害への対策

自然環境から生み出される資源、その中で育まれる暮らしや歴史・文化に誇りと愛着を持つことで、自然が守られ、地域の歴史や文化の魅力を市内外に広められるまちを目指します。



人 とともに歩む

広げたいもの それは 世代や地域を超えた人の和

クリエイティブ人材育成・交流 / 歴史文化・産業の継承 / 多文化共生・交流

多様な交流や、市民の新たなチャレンジを応援し、市民と行政が協働し、あらゆる課題解決に取り組むことにより、世代や地域を超えた人の和を広げ、未来を切り開いていくまちを目指します。

将来像を支える基本理念

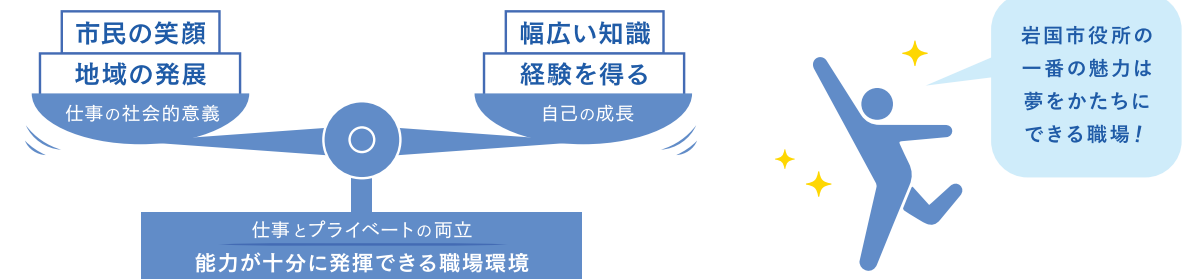
夢を、かたちに。

やりがいと成長を実感できる職場

公務員の中でも市役所職員は、地域住民に最も身近な行政機関の職員であり、地域が抱える様々な課題や問題と向き合いながら、市民に寄り添い、子供から高齢者まで誰もが笑顔で暮らせるまちづくりのために働いています。また、岩国市を今後どのように発展させていくかという将来展望を職員一人ひとりが持ち、そのビジョンに向けて日々業務に取り組んでいます。

基本的に、市役所では、数年おきに人事異動による配置転換が行われるため、防災、税金、スポーツ・文化、環境、福祉制度、産業振興、インフラ整備、教育など、各部署で様々な経験を積むことができます。幅広い知識を身に着けながら、いろいろな角度から岩国市の「まちづくり」を担う職員へと成長する中で、自身のキャリアデザインを描くこともできます。

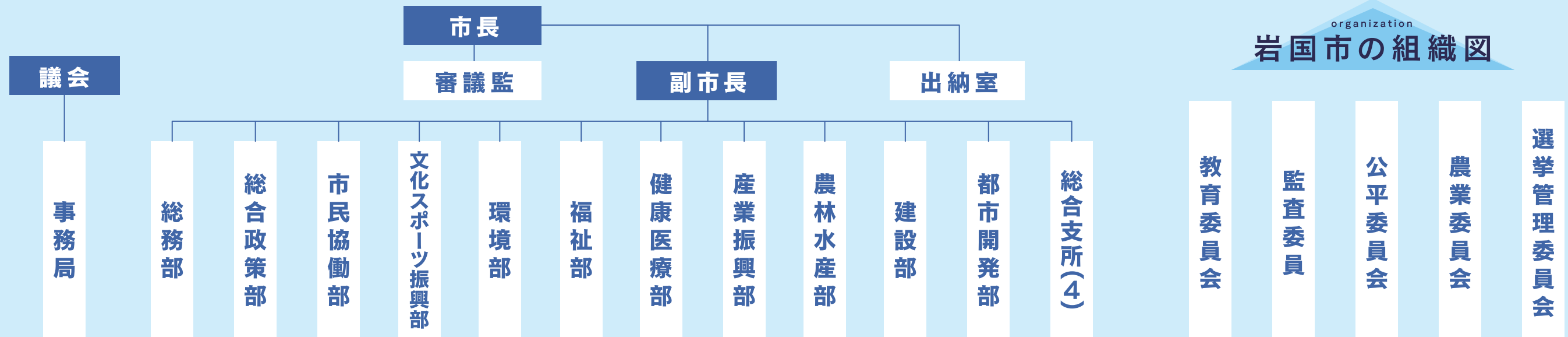
各職員の役割、活躍する分野は様々ですが、「岩国市への想い」を持った若い人材それぞれがベストを尽くし、切磋琢磨し、「チャレンジ」することこそが市民の幸せへとつながり、さらには、確実にあなたの誇りになっていきます！



将来像を実現するための基本目標

- 1.健康・福祉**
市民一人一人がいきいきと暮らせるまち
- 2.産業**
創意工夫に満ちた活力あふれる産業と観光のまち
- 3.生活環境**
地域資源を賢く使い、持続可能で快適に暮らせるまち
- 4.安心・安全**
誰もが安心して安全に暮らせるまち
- 5.教育・文化**
豊かな心を育む教育文化のまち
- 6.市民協働・多様性** 多様性を尊重し、支えあいと協働で暮らしを支え、育むまち
- 7.行政経営・デジタル改革** 時代や市民ニーズに合った行政経営に取り組むまち

岩国市の組織図



求められる職員像



信頼 Various types of trust

市職員としての強い使命感と高い倫理観や遵法精神を備え、「全体の奉仕者」として中立・公正な立場から誠実に職務を遂行できる職員



経営感覚 Management sense

効率的で、質の高いサービスを提供するため、常にコスト意識を持ち、市民本位の行政経営を推進する職員



チャレンジ Take on the challenge

社会情勢の変化に敏感で、自ら課題を発見し、新たなことに果敢に挑戦する職員



岩国愛 Love for Iwakuni

岩国への誇りと愛着を持ち、市民に寄り添い、市民と共に考え、市民と協働し、まちづくりに貢献する職員

職員紹介

岩国市役所職員の先輩たちに、仕事についてインタビュー。実際にどんな仕事をしているのか、リアルな声を聞いてみました。

- 事務職 事務 P9-10
- 技術職 土木 P11
- 技術職 建築 P12
- 技術職 機械 P12
- 技術職 電気 P13

- 資格免許職 保健師 P13
- 資格免許職 保育士・幼稚園教諭... P14
- キャリアデザイン 自己実現 P14
- キャリアデザイン 地域貢献 P15
- キャリアデザイン 国際交流 P15

総務部 職員課 [令和3年度入庁]

1. 就職先として岩国市を選んだ理由は？

大学進学を機に岩国を離れ、一度は民間企業に就職しましたが、将来は地元で生活したいという気持ちがあったため選びました。

2. 現在の業務について

職員課は、職員の人事や給与、福利厚生、研修などを扱う部署です。現在の主な業務は休暇の管理で、毎月の休暇申請のチェックや各種休暇の案内をしています。昇給、昇格、新入職員の初任給の計算や、異動等の辞令作成、庶務業務も行います。

3. 仕事のやりがい

育児や介護と仕事の両立で悩む職員が相談に来られることがあります。そんな時、利用できる休暇制度を紹介し、最初の不安そうな表情から笑顔になって帰る姿を見られると、役に立てた気がして嬉しく思います。

4. 職場の雰囲気

とても和やかです。職員課は、令和5年度からフリーアドレスを導入しています。自分の席が固定されていないため、隣は毎日違う職員です。他の班の職員とも話す機会が多く、見えない壁のようなものがなくなったように感じています。

5. 新人時代の思い出

職員相手とはいえ、電話をかけるのにすごく緊張していました。休暇申請の修正について、しどろもどろな説明にも最後まで根気よく聞いてくださった先輩方に感謝です。

ある日のスケジュール
 8:30 始業
 朝礼、メールチェック
 9:00 休暇申請のチェック、
 決裁文書の起案、
 決裁後の処理
 12:00 昼食
 13:00 昇給処理確認、
 会議用資料作成、
 各種照会の回答作成
 17:15 退庁



様々な業務を経験できる魅力的な職場です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



笑顔を見ると役に立てた気がします

以前よりも広い視点を持てるようになった

福祉部 高齢者支援課 [平成29年度入庁]

1. 就職先として岩国市を選んだ理由は？

新卒時は市外の民間企業に勤めていましたが、地元に戻りたいと思っていました。そのような時にタイミングよく岩国市役所の職務経験者採用の募集があることを知り、縁を感じて転職を決意しました。

2. 現在の業務について

現在の担当業務は、主に介護保険の予算に関することです。高齢者支援課に異動してくるまで、介護保険制度について全くと言っていいほど知識がありませんでしたが、課の皆さんに教えてもらいながら、日々業務にあたっています。

3. 民間等から岩国市職員になり良かったと思ったこと

民間で働いていた時と比べて、視野が広がった点です。市役所の仕事は、様々な立場で考える必要があることが多く、いろんな人がいることを毎回気づかされます。以前よりも広い視点を持てるようになったことは、自身の成長にもつながっている気がします。

4. 職場の雰囲気

皆さん本当に優しく、上司を含め気軽に話せる方々ばかりです。相談事があるとき、忙しい中でも話す時間を作ってくださいるので、いつも安心して仕事を進めることができます。

ある日のスケジュール
 8:30 始業
 メールチェック、スケジュール確認
 9:00 関係機関からの調査回答作成、
 参考資料収集、会議準備
 12:00 昼食
 13:00 課内会議
 15:00 会議内容整理、関係機関からの調査回答
 作成、決裁文書の起案、他課との調整
 17:15 退庁

5. 新人時代の思い出

入庁当初、公務での外出が多い部署に所属していましたが、私はペーパードライバーでした。どうしても公用車を運転する必要が出てきたとき、自信をつけたくて、休日に色々なところへドライブし、運転の練習をしました。おかげで運転が好きになりました。



市役所の仕事はたくさんの部署があり、異動があるので様々な経験ができるのが魅力だと思います。ぜひ岩国市で一緒に働きましょう。



まちづくりのために一緒に頑張りましょう！



農林水産部 農林整備課 [令和4年度入庁]

- 1. 就職先として岩国市を選んだ理由は？**
将来、自分の住みたい家を見て過ごしたい思いがあったため、都市部ではない場所で就職したいと考えており、転勤が少ない就職先を希望していたことなどから、生まれ育った岩国で働きたいと考えました。
- 2. 現在の業務について**
農業用施設に関する市民の方からの要望対応及び工事の発注を行っています。工事の発注にあたっては、コンサルタントや請負業者、地元関係者の方と協議を重ね、設計・発注から現場監督までの一連の業務を行っています。
- 3. 仕事のやりがい**
土木技師としての仕事のやりがいは、道路などの日常生活で必要不可欠なものをつくり、生活に役立っていることだと感じます。また、現場条件の違いなどで、正解が一つではない分、自分のアイデアを反映できる仕事でもあると思います。

ある日のスケジュール

8:30 始業
メールチェック、スケジュール確認
9:00 地元要望対応(現場)
11:00 積算業務、工事発注用の資料作成
12:00 昼食
13:00 メール・資料確認
15:00 現場確認、施工中の現場業者の方と打合せ
16:00 積算業務
17:15 退庁

- 4. 職場の雰囲気**
自分の業務が忙しい中でも、時間を確保して分からないことや困っていることに対して一緒に考えてくださり、いつもお世話になっています。
- 5. 新人時代の思い出**
生まれてからずっと暮らしてきたまちですが、今まで聞いたことがない地名や訪れたことのない場所が多く、まだまだ知らないことが多いと感じました。仕事の面でも、業務の進め方(工事発注の流れ等)が分からず、上司の方に何度も教えていただきました。

ある日のスケジュール

8:30 始業
メール確認、書類整理
10:00 施工中の現場の確認・業者との打合せ
12:00 昼食
13:00 地元説明・挨拶まわり
15:00 発注図面の作成・積算
17:15 退庁

建設部 下水道課 [平成11年度入庁]

- 1. 就職先として岩国市を選んだ理由は？**
学校で勉強したことが生かせる土木職で現場に出る仕事をしたかったこと、転勤が無く、結婚・出産を経ても長く働けると思い、地方公務員になることを選択しました。岩国市はもともと地元なので、実家から通えることも理由の一つでした。
- 2. 現在の業務について**
下水道課に所属しており、新設の下水道管を埋設する工事を担当しています。工事発注のための設計・積算、発注後の現場の管理が主な仕事です。年齢的に後輩を指導する立場なので、後輩の現場と一緒に現場に行き相談に乗ったりすることも多いです。
- 3. 仕事のやりがい**
工事に入る前に周辺住民の方に工事の目的や内容を説明して、理解してもらったうえで協力を得られた時が一番やりがいを感じます。公共工事への理解を深め、親しみをもらうことも大事な仕事だと思うので、相手に応じたわかりやすい説明を心がけています。



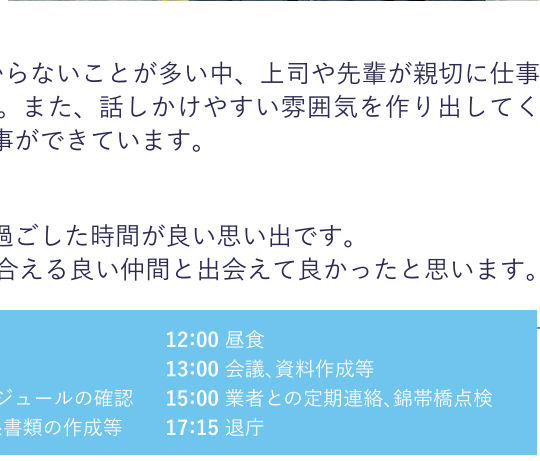
- 4. 職場の雰囲気**
有給休暇を取得して子供の授業参観に行ったり、子供が病気になったら看護休暇を取得しやすい雰囲気でもとても助かっています。私も仲間たちが休みを取得しやすい雰囲気作りを心がけ、職場全員のワークライフバランスが整うようにしていきたいと思っています。
- 5. 新人時代の思い出**
学生時代、土木を専攻していたので迷わず土木職を選びましたが、入庁すると女性がまだ一人もいなくて驚きました。職場が男性ばかりで、みんなの輪に入っていけるか不安でしたが、先輩たちには本当に良く面倒をみてもらったなと思います。



フレッシュな新人さんだけでなく、即戦力になってくれる現場経験のある方も大歓迎です。今は女性技師の人数も増えていて、相談しやすい先輩もたくさんいます。男性も女性も、子育てしながらでも働きやすい職場なので、一緒に頑張りましょう。

勉強したことが生かせる仕事

自分を育ててくれた岩国で働きたい



文化スポーツ振興部 錦帯橋課 [令和4年度入庁]

- 1. 就職先として岩国市を選んだ理由は？**
大学を卒業後、就職して地元を離れましたが、自分を育ててくれた岩国で働きたいという気持ちが強くなり、応募しました。
- 2. 現在の業務について**
自分の所属する管理班は、名勝錦帯橋の維持管理、保存、普及啓発活動などを行っています。事務作業もありますが、実際に錦帯橋に向いて作業することも多いです。岩国市のシンボルである錦帯橋の管理をする責任を感じながら、日々業務にあたっています。
- 3. 仕事のやりがい**
いくつかありますが、1番は地元のために貢献できることです。市民をはじめ観光客の方々に喜んでもらえることが嬉しいです。



どの部署の仕事も市役所で働いていく上で必ず生きてくるので、配属された場所で精一杯頑張ってください。

- 4. 職場の雰囲気**
錦帯橋課は1年目で、分からないことが多い中、上司や先輩が親切に仕事のことを教えてくれました。また、話しかけやすい雰囲気を作り出してくれているので、安心して仕事ができます。
- 5. 新人時代の思い出**
1年目の研修で同期たちと過ごした時間が良い思い出です。お互いに色々な事を相談し合える良い仲間と出会えて良かったと思います。

ある日のスケジュール

8:30 始業	12:00 昼食
朝礼、メールの確認、スケジュールの確認	13:00 会議、資料作成等
10:00 委託業務の支払、工事関係書類の作成等	15:00 業者との定期連絡、錦帯橋点検
	17:15 退庁

教育委員会 教育政策課 [令和5年度入庁]

- 1. 就職先として岩国市を選んだ理由は？**
高校進学を機に地元岩国を離れ、その後東京の民間企業に就職しましたが、これまで培ってきた経験を活かして地元で貢献したいという思いがあり、岩国市を志望しました。また、将来を見据えて新たなことに挑戦したいと思い決断しました。
- 2. 現在の業務について**
主な業務として、教育委員会の人事管理や奨学金管理、小・中学校等への諸連絡などを行っています。また、状況に応じて来客対応や電話対応も必要になるため、実践で接遇力を高めながら日々業務を行っています。
- 3. 民間等から岩国市職員になり良かったと思ったこと**
子育てや家族と過ごす時間が増えたことでワークライフバランスが改善され、公私ともに充実した日々を送れるようになりました。仕事とプライベートのオン・オフの切り替えを明確にし、メリハリのある働き方をすることも、働くうえで重要な要素だと思います。

- 4. 職場の雰囲気**
毎日楽しく仕事と向き合うことができる、明るく風通しの良い職場です。上司・先輩が的確なアドバイスや手厚いフォローをしてくださるので、失敗を恐れず常に前向きな気持ちで仕事ができます。
- 5. 新人時代の思い出**
一人でも多くの方から「ありがとう」と言ってもらえるよう、自分なりにこだわりをもって業務に取り組むよう心がけていました。困難に直面した時は周りの方々に助けをいただき、人のご縁にも恵まれているなと感じました。

ある日のスケジュール

8:30 始業
1日のスケジュール確認、メール確認
9:00 各種支払処理、奨学金返還処理、小・中学校等への諸連絡など
11:00 他課との協議、協議記録の作成
12:00 昼食
13:00 庁内・その他関係機関への回答資料作成
14:00 決裁文書の起案・処理、各種証明発行、求人対応、その他問い合わせ対応など
16:00 翌日の業務計画・準備、1日の振り返り
17:15 退庁



将来を見据えて新たなことに挑戦したい

仕事を通じて得られた知識や経験、人とのご縁はかけがえない財産になります。一緒に仕事をして、岩国の輝かしい未来を創っていきましょう！

多くの市民の方に利用してもらえ
ことにやりがい



電気の技術者として、ぜひ一緒に働きましょう！

都市開発部 建築住宅課 [令和2年度入庁]

1. 就職先として岩国市を選んだ理由は？
転勤が多い民間企業で働いていましたが、子供が生まれたことをきっかけに定住したいと思うようになり、妻の地元の岩国市を選びました。

2. 現在の業務について
学校施設・公園施設など公共施設の新築・改修工事における設計の内容精査や工事監理を行っています。電気設備（照明設備・発電設備など）担当として、建築技師・機械技師と協力しながら一つの建物を完成させます。

3. 仕事のやりがい
建築物における電気設備の重要性は年々増しており、特に公共施設は広く市民の方が快適に利用できるよう、様々な検討を重ねて設計されます。苦勞して設計された施設が完成し、実際に多くの市民の方に利用してもらえることにやりがいを感じます。

4. 職場の雰囲気
建築住宅課は、同じ職種の先輩方が多く、分からないことがあっても何でも聞ける環境です。建物を建てるうえで関連する建築・機械技師も多く、お互いに相談・協力しながら業務に取り組んでいます。

ある日のスケジュール

- 8:30 始業
- メール、業務内容確認
- 10:00 設計業務(設計事務所との打合せ)
- 12:00 昼食
- 13:00 工事管理(現場にて工事業者との打合せ)
- 16:00 事務処理(設計図面のチェック)
- 17:15 退庁

5. 新人時代の思い出
入庁当時は専門知識に乏しく、工事業者の方が使う単語の意味が分からなかったため、現場から戻る度に建築用語を調べました。本やネット上で調べても分からないことも多く、職場の先輩方に毎日のように質問をして、知識を身につけることができました。

絶えず新しいことにチャレンジできてとても楽しい

都市開発部 建築住宅課 [令和4年度入庁]

1. 就職先として岩国市を選んだ理由は？
出身とは違いますが、小さいころから慣れ親しんだ土地であり、学生時代に先輩方からとても楽しく働ける雰囲気であることを聞いて選びました。

2. 現在の業務について
今年度は、文化財の改修工事や市営住宅の改修工事、学校・公園トイレの改修設計業務など幅広く担当しています。工事も設計業務も、関係部署やコンサル、施工業者と多くの打ち合わせを重ね、完成まで携わっています。

3. 仕事のやりがい
建物は敷地、予算、用途などがどれも異なり、同じ条件で設計・工事を進めることはありません。そのため、絶えず新しいことにチャレンジができてとても楽しいです。「よりよくするにはどうしたらよいか」を考えると悩み、苦勞することもあります。それを乗り越え現場が完成したときの達成感はとても大きいです。



4. 職場の雰囲気
仕事で困った時は、上司・先輩方が助けてくださるのでとても頼りになります。また、年2回ほどあるスポーツレクリエーションにみんなで参加するなど、仕事以外でも楽しく過ごせています。

5. 新人時代の思い出
初めて設計業務や工事の担当になった時は、業者の方が話す言葉が全然理解できず、聞き返してばかりで大変でした。今でも難しい時はありますが、段々とスムーズに話せるようになりました。



よりよい岩国市になるため、一緒に楽しく働けると嬉しいです。

ある日のスケジュール

- 8:30 始業
- メールの確認、スケジュール確認
- 10:00 現場確認(工事進捗確認、検査等)
- 12:00 昼食
- 13:00 現場打合せ(工事工程会議等)
- 15:30 設計業務成果品チェック(図面、内訳書等)
- 17:15 退庁

健康づくりのサポートにつながったときにやりがい

健康医療部 健康推進課 [令和5年度入庁]

1. 就職先として岩国市を選んだ理由は？
大学進学を機に岩国を離れ、様々な都市で働きましたが、子育てのしやすさと家族が近くにいる安心感を求め、いつかは岩国に戻って働きたいと思っていました。そんな時、岩国市で職務経験者を募集しており、岩国市にUターンすることを決めました。

2. 現在の業務について
市民の健康づくりに関する業務を担当しています。健康づくりや生活習慣病予防に関する教室の開催や、心と体の健康に関する相談支援を行っています。これらの業務を円滑に進めるために、医療機関などとの連携や、庁内関係部署との連絡調整も大切に取り組んでいます。

3. 仕事のやりがい
保健師の仕事は、長期的な視点で市民の健康を守っていく仕事です。市民それぞれの健康状態が違うことはもちろん、地域の状況も違います。市民や地域の健康課題を知り、健康づくりのサポートにつながったとき、やりがいを感じます。



岩国市は子育てしながら働きやすい職場環境です。安心感を持って仕事ができます。ぜひ一緒に岩国市で働きましょう！

4. 職場の雰囲気
真剣に議論をする時もあれば、冗談が飛び交う時もあり、笑顔の絶えない職場です。保健センターには様々な専門職が働いていますが、お互いを尊重しながら、知識・技術を高め合い、切磋琢磨できる職場です。

5. 新人時代の思い出
経験者だからと全て任されるのではなく、月に1度は日々の業務や、仕事と家庭の両立について先輩とじっくり話をする時間を作っていただきました。今も気軽に相談でき、ワークライフバランスを保って働くことができます。

ある日のスケジュール

- 8:30 始業
- 9:00 健康相談
- 10:30 健康教育のための資料作成
- 12:00 昼食
- 13:00 健康づくり教室
- 16:00 業務報告書作成、記録
- 17:15 退庁

都市開発部 建築住宅課 [令和元年度入庁]

1. 就職先として岩国市を選んだ理由は？
仕事に対するやりがい、休暇の取りやすさ、慢性的な残業はないかを重視した転職先を探していたところ、実際に岩国市で働く知人から機械技師の募集があることや、職場環境の実態を聞きました。そこで、自分の希望に合っていると感じ、岩国市を選びました。

2. 現在の業務について
機械設備とは、エアコンやトイレ、ポンプ、ボイラーなど多岐にわたります。公共建築物における機械設備の工事を発注し、工事請負者や関係者とともに良いものを作るため、工事計画の確認や指示を行います。そして計画どおりに工事ができているかを現場で確認することが主な業務です。

3. 仕事のやりがい
市役所の中では、機械設備の専門職として仕事をしていますが、技術的な面で誰かの力になることができたときにやりがいを感じます。また、技術職とはいえ、多くの人と関わるため、基盤としてコミュニケーション力が非常に重要になっていることにも面白さを感じています。

4. 職場の雰囲気
有給休暇が非常に取りやすい雰囲気があります。当然、仕事を優先すべき時はありますが、家庭・個人を大事にする時とのコントロールがしやすい環境です。

5. 新人時代の思い出
知識や経験が乏しいなかで、たくさんの失敗をしました。苦しい経験もりましたが、そのたびに周りの方々に助けていただきました。本当に感謝しています。

ある日のスケジュール

- 8:30 始業
- 自席にて工事関係書類の確認、建物所管課との打ち合わせ
- 12:00 昼食
- 13:00 工事現場(建築業者との打ち合わせ、設備機器の試運転立ち合い)
- 14:00 工事関係書類の確認
- 17:15 退庁



困ったときは必ず手を差し伸べますので、興味を持った方はぜひ応募してください。



家庭・個人を大事にする時とのコントロールがしやすい環境

Carrier Design -地域貢献-

市民協働部 地域づくり推進課 中山間地域振興室 [平成 22 年度入庁]



1. 地域活動を経て、その活動をどう仕事にいかしているか
 入庁してすぐに、上司から消防団に誘われたことがきっかけで、岩国市消防団本部に入団しました。年間を通して、火災予防運動の啓発活動や、年始に行われる消防団の出初式の運営にかかわっています。消防団での広報活動を通じて、情報を分かりやすく伝えるスキルや、地域とのコミュニケーション能力を磨くことができました。これらのスキルは、市役所での業務においても、住民からの問い合わせや相談への対応力の向上に役立っています。また、地域のニーズや課題を実感することで、より良い施策の提案や実施につながるよう努めています。



2. 仕事との両立
 消防団の活動は週末に行われることが多く、周りにも消防団に所属している職員がいるため、活動に理解や配慮をしてもらっています。まだ子どもが小さいため、仕事と家庭、地域活動の両立は大変ですが、私自身の成長にもつながっていると感じています。

仕事と家庭、地域活動の両立は、自身の成長にもつながっている

子どもたちの笑顔を見られることが何より嬉しい



保育士・幼稚園教諭は、子どもの成長を身近で感じることができ、保護者と一緒に喜び合える素敵な仕事です。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

福祉部 保育幼稚園課 にこにこどりこども園 [令和 3 年度入庁]

- 1. 就職先として岩国市を選んだ理由は？**
 一度は進学で岩国市を離れましたが、岩国の人々の温かさ、環境のすばらしさを改めて感じ、小さい頃から慣れ親しんだふるさとで働きたいと思い志望しました。
- 2. 現在の業務について**
 5 歳児クラス、21 人の担任をしています。子どもたちが友達と元気に楽しく過ごし、共に学んで成長できるよう、1 日を大切に過ごしています。
- 3. 仕事のやりがい**
 子どもたちと考えたり、話し合いをしながら活動する中で、新しい発見や保護者の方と子どもたちの成長を喜びあったりする時に、やりがいを感じます。子どもたちの笑顔を見られることが何より嬉しいです。

ある日のスケジュール
 8:30 始業
 朝礼、子どもの受け入れ、出欠確認
 9:30 戸外遊び、集団遊び
 10:30 朝の会(制作や室内遊び)
 11:35 給食
 13:00 自由遊び
 13:00 帰りの会(短時)
 15:00 おやつ、自由遊び、順に降園
 17:00 終礼、1日の申し送り
 17:15 退庁

- 4. 職場の雰囲気**
 周りの先生方に相談に乗っていただき、安心して仕事に取り組むことができます。子どもたちの成長と一緒に、分かち合いながら、楽しく過ごしています。
- 5. 新人時代の思い出**
 人見知り心を開いてくれない子がいましたが、関わっていく中で笑顔が見られ、「先生大好き」と言ってくれた時はとても嬉しかったです。

Carrier Design -自己実現-

教育委員会 教育政策課 英語教育推進室 [平成 26 年度入庁]



1. 自主研究グループ活動に参加してみよう
 業務終了後の時間を使い、月に 3 回、「楽しく英語を学ぶ会」に参加しています。定期的集まり、仲間同士で刺激あえる環境が学習の動機になっているだけでなく、継続にもつながっています。普段は日常英会話メインですが、実際に業務中に悩んだ英語表現について質問をすることもできるので、業務に直結した力をつけることができます。活動の雰囲気は堅苦しくなく、ジョークや笑いが飛び交い、とても楽しい時間です。また、学習の成果を測るために英語試験を毎年受けているのですが、その受験料に自己啓発助成金を活用することもメリットに感じています。

2. 仕事との両立
 業務終了後、庁舎内の会議室で勉強会に参加できるので、仕事との両立はとてもしやすいと感じています。時間内に業務が終わらない日などは、途中から勉強会に参加することもあります。日々の自己学習、自主研究グループでの活動をこれからも続け、業務に活かし、市民のみなさまに還元したいと思っています。



業務に直結した力をつけることができます

Carrier Design -国際交流-

文化スポーツ振興部 文化スポーツ課 都市交流室 [令和 4 年度入庁]



1. 都市交流室の業務について
 都市交流室は、国際交流・多文化共生を推進する業務や、姉妹都市に関すること、外国との渉外に関することなどを担当する部署です。具体的には、国際交流イベントの企画・運営、青少年の海外派遣、岩国基地内の大学への就学支援などがあります。また、地域の外国人の生活をサポートするため、市役所の窓口での通訳や、外国人住民のための防災教室の開催、日本人の通訳/日本語教育ボランティアの募集・育成も行っています。

2. 関わった国際交流プロジェクトで、最も印象に残ったものは何ですか
 米国エベレット市での青少年の海外研修を引率したことです。現地受入機関との諸々の調整や、参加者の派遣前研修、出発の準備・下調べなどは正直大変でした。しかし、渡米前はシャイだった子が、2 週間の現地研修を通して積極性と自信を身につけ、最後は大きな声でジョークを交えて英語のスピーチを行う姿を見て、短期間での大きな成長ぶりにとても感動しました。帰国後には保護者から感謝のお手紙もいただき、大変やりがいを感じました。



国際交流・多文化共生を推進しています

人事・人材育成

行政サービスの要とも言える職員の能力を育て、伸ばすために、能力開発、人材マネジメント、職場環境づくりを総合的に進めています。また、各種研修を実施することで、総合的な知識や人的ネットワークを形成し、組織全体の活性化を図っています。いずれも市民のために個々の能力を生かして貢献するために欠かせない取り組みであるとともに、職員のモチベーション向上に生かされています。

岩国市の人材育成

岩国市では、市民に満足を得られる行政サービスをどれだけ提供できるかは、サービスを提供する職員がどれだけ高い能力を備えて、組織がいかにその能力ややる気を最大限引出し、発揮させることができるかどうかにかかっていると考え、優れた能力や資質を有する人材の確保、職員の能力開発、人材マネジメント、そして職員の能力ややる気を十分に発揮できる職場環境づくりを総合的に進めることで、総合力の高いチームとしての組織を形成していくよう努めています。

採用後の配属先・人事異動

採用後は、岩国市の本庁、総合支所、出先機関で勤務をします。事務職は、市民の方と直接接する機会の多い窓口部門や企画、財務等の行政事務全般に配属され、技術職は、その職種に応じた部門の計画、設計、施工監理、保守等を担当する部署を中心に配属され、保健師や保育士・幼稚園教諭などの資格免許職は、それぞれの専門分野に関連した職場に配属されます。その後は、多くの職場を経験し、幅広い知識を身に付けること、さらに人的ネットワークの形成や組織の活性化につなげることを目的として、概ね3年から5年程度で配属先を異動します。また、自身の活用したい能力や経験してみたい部署を申告できる自己申告制度を実施しており、仕事を通じた成長の機会を提供し、キャリア形成を促進することで、組織力の向上を図っています。

研修

「岩国市人材育成基本方針」に定めるめざす職員像に必要な意識や能力、職位ごとに求められる能力を習得するための研修を行っています。新しく採用された職員は、まず岩国市職員として必要な基礎知識を学ぶための研修を受講します。また、職員自身の自己啓発による資格取得にかかる費用の助成や配属職場における日常業務を通じてのOJT（On The Job Training）による育成を図っています。その後も職位に応じた研修、研修機関への派遣研修、国や山口県等への実務派遣研修等の充実した研修体制を整えています。



自己学習（自学）

個々の職員を自己学習へと導くためには、自己学習に取り組みようとする動機づけと、強い自己学習の意欲を持続させることが必要です。情報提供や能力開発の機会を提供するとともに、自己学習に取り組みやすい環境を整備し、自己学習の意識の高まりを組織的に促進します。

- 自己啓発助成事業
- DVD教材等の貸出し
- e-ラーニング
- 自主研究グループ活動支援



職場学習（OJT）

高度な専門的知識や優れた技術を習得するには、職場での豊富な実務経験と上司や先輩からの適切な助言・指導が必要です。所属長を中心とした所属職員の成長を促す職場環境を整えることにより、計画的で実効性のある職場研修を実践し、職員の育成を図ります。

- OJTガイドブックの活用
- コンプライアンス研修
- 新規採用職員育成強化研修
- ハラスメント防止研修

職場外研修

階層別研修

職務の階層別に必要とされる基礎的な知識や能力あるいは心構えなどを身に付けるために実施します。受講対象者は原則として必須の受講となります。

- 新規採用職員研修（前期・後期）
- 若手職員課程研修
- 中堅職員Ⅰ部課程研修
- 中堅職員Ⅱ部課程研修
- 係長級課程研修
- 課長補佐級課程研修
- 課長級課程研修

一般研修

政策形成能力、コミュニケーション能力及びマネジメント能力を中心とした職務遂行能力や全職員が認識しておくべき課題について、能力の向上や知識の浸透を図るために実施する研修です。人事評価の結果等を踏まえながら逐次研修内容や受講対象者を見直し、充実を図ります。

- 基礎・実務能力
- 政策形成能力
- コミュニケーション能力
- マネジメント能力

様々な価値観や専門性の高い知識・技術などを学ぶことを目的に実施します。

派遣研修

- 研修機関
- 自治大学校
- 市町村職員中央研修所
- 全国市町村国際文化研修所
- 国土交通大学校
- 全国建設研修センター等
- 他団体
- 山口県
- 広島広域都市圏

ワーク・ライフ・バランス

時間外勤務及び有給休暇の取得状況

令和5年度における職員1人当たり1月当たりの平均時間外勤務時間は9.9時間です。また、令和5年の年次有給休暇の平均取得日数は14.4日で、県内市町（平均取得12.6日）の中では、比較的高い水準にあります。職員が家事・育児等の家庭生活やボランティア等の地域生活への参画、また、余暇における健康づくり・能力開発・趣味を楽しむことなどによる豊かな生活を実現できるよう、時間外勤務の縮減や休暇の取得促進に向けて取り組んでいます。

時間外勤務の縮減

時間外勤務が多い職場については、その勤務実態の把握に努め、職場内での業務状況の情報共有、上司による業務の優先順位付けや業務分担の見直し等のマネジメントの徹底に努めています。

- AIやRPA等のICTを活用して、時間外勤務の要因となる定型的な業務の効率化に努めています。
- 毎週水曜日のノー残業デーを徹底するとともに、日常から所属長をはじめ職員相互間の呼び掛け等による退庁しやすい職場環境づくりに努めています。
- 時差出勤等を含めた多様な勤務体系を導入しています。

休暇の取得推進

- 祝日や夏季休暇と合わせた年次有給休暇の取得促進を図っています。
- リフレッシュ休暇の取得促進を図っています。
- ゴールデン・ウィークや盆の期間における会議を自粛します。
- 子供の発熱等や入園・入学・卒園等の式典への参加のための特別休暇を取得できます。
- 参観日等や地域活動への参加のための年次有給休暇の取得促進を図っています。

仕事と育児・介護の両立支援について

心身の健康の維持及び増進並びに家庭生活の充実により、活力ある職場の形成や仕事の効率化を図られることを目的として年次有給休暇の取得を促進しています。また、仕事と家庭の両立支援について、育児や介護を行う職員が意欲を持って職務に従事することができるよう、男性女性を問わず出産、育児及び介護に係る休暇を適切に活用できるよう推進しています。各所属において業務のマニュアル作成、進捗管理や業務改善を通じた仕事の効率化を行うなど所属職員が計画的に休暇を取得しやすい職場環境づくりに努めています。また、「年次有給休暇取得計画表」及び「岩国市職員育児プランシート」により、年初に年次有給休暇の取得計画を立てたり、出産予定日を入力して出産や育児に係る休暇の取得期間を把握するとともに所属長面談を行うなど、所属職員の計画的な休暇取得に活用できる書式を用意しています。

勤務条件

※令和7（2025）年4月1日現在の内容です。採用されるまでに給与関係及び勤務時間関係の条例、規則等の改正が行われた場合は、その定めるところによります。

初任給

大学卒業 約227,500円

短大・高専卒業 約212,400円

高校卒業 約196,200円

※学歴・職歴等に応じて、この額は変わります。

勤務時間

月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分まで（休憩時間/午前12時から午後1時まで）

※勤務場所により異なる場合があります。

※令和7年度からフレックスタイム制を導入しています。

休日

土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）※勤務場所により異なる場合があります。

休暇等

年次有給休暇（年20日。4月1日採用の場合、1年目は15日）、夏季休暇、結婚休暇、介護休暇、忌引休暇、産前・産後休暇、育児休業制度等があります。

諸手当

初任給に加えて「扶養手当」、「住居手当」、「通勤手当」等の諸手当が要件に応じて支給されます。

扶養手当 扶養親族のある職員に対して支給されます。

住居手当 借家等に住んでいる職員に対して支給されます。（最高27,000円）

通勤手当 交通機関などを利用している職員に対して支給されます。（最高50,000円）

期末・勤勉手当

夏（6月）・冬（12月）に合わせて支給されます。

※年4.6ヶ月 令和6（2024）年度実績

社会保険制度

山口県市町村職員共済組合の組合員として、健康保険及び年金に加入します。

福利厚生

福利厚生事業、財形貯蓄、団体保険、スポーツレクリエーション行事、職員互助会による各種給付、貸付制度、人間ドック助成、市内ホテル宿泊助成など、その他山口県市町村共済組合の福利厚生制度

クラブ活動

職員で構成する各種クラブ活動に参加できます。野球、ソフトボール、サッカー、バスケットボール、バレーボール、テニス、ソフトテニス、バドミントン、卓球、スキー、山岳 など

試験結果/試験実施計画

令和6年度(2024年度)岩国市職員採用試験結果

		2024(令和6)年度				
職種	試験区分	申込者数	受験者数	一次合格者数	二次合格者数	三次合格者数
事務職	大学卒業程度	76	56	32	23	11
	高校卒業程度	42	32	18	12	8
	高校卒業程度(障害者対象)	1	1	1	1	1
	アピール型	33	29	19	13	8
	職務経験者	30	29	19	7	
	職務経験者(デジタル)	1	1	1	0	
	職務経験者(第2回)	6	6	3	2	
技術職	大学・短大卒業程度	1	1	1	0	0
	高校卒業程度	2	2	2	1	1
	アピール型	1	1	1	1	1
	職務経験者	0	0	0	0	
	職務経験者(第2回)	0	0	0	0	
	大学・短大卒業程度	0	0	0	0	0
	高校卒業程度	0	0	0	0	0
	アピール型	0	0	0	0	0
	職務経験者	0	0	0	0	
	職務経験者(第2回)	0	0	0	0	
	大学・短大卒業程度	1	1	1	1	0
	高校卒業程度	0	0	0	0	0
機械	大学・短大卒業程度	0	0	0	0	0
	高校卒業程度	0	0	0	0	0
化学	大学卒業程度	1	0	0	0	0
	大学卒業程度	9	9	5	5	4
保健師	大学卒業程度	9	9	5	5	4
	職務経験者	2	2	1	1	
社会福祉士	大学卒業程度	5	5	4	3	3
保育士・幼稚園教諭	大学卒業程度	8	6	5	5	3
	高校卒業程度	3	2	1	1	1
	有資格者対象型(大学卒業程度)	1	1	1	1	1
管理栄養士	有資格者対象型(高校卒業程度)	2	2	1	0	0
	—	10	7	4	3	2
司書	大学卒業程度	17	7	5	2	0
	高校卒業程度	1	1	1	0	0
	職務経験者	3	3	1	1	
科学センター	理科教員(職務経験者)	0	0	0	0	0
	学芸員(職務経験者)	1	1	1	1	1
リキヤリア	保健師	1	1	1		
	保育士・幼稚園教諭	0	0	0		



令和4年度・5年度の採用試験結果は、職員採用ホームページの「試験案内(過年度の試験結果)」をご確認ください。
 ◀ 二次元コードからもご確認いただけます。

令和7年度(2025年度)試験実施計画

日程区分	職種	試験区分	募集人数	主な受験資格	募集要項配布	申込受付期間	第一次試験		第二次試験		第三次試験		最終合格発表										
							日程	内容	日程	内容	日程	内容											
先行枠	事務職	【先行枠アピール型】 大学卒業程度	10人程度	平成8年4月2日以降に生まれた人	2月17日	3月3日～3月28日	4月26日	択一式筆記試験・SPI3	5月16日、17日のいずれか	プレゼン面接	6月7日、8日のいずれか	個別面接	6月下旬										
	土木	【先行枠】 大学・短大卒業程度	3人程度	平成5年4月2日以降に生まれた人(大学卒業程度) 平成7年4月2日以降に生まれた人(短大卒業程度)				択一式筆記試験・SPI3・専門	5月17日、18日のいずれか	・専門面接 ・個別面接						5月下旬							
	建築	【先行枠】 大学・短大卒業程度	3人程度	平成5年4月2日以降に生まれた人(大学卒業程度) 平成7年4月2日以降に生まれた人(短大卒業程度)																			
	電気	【先行枠】 大学・短大卒業程度	3人程度	平成5年4月2日以降に生まれた人(大学卒業程度) 平成7年4月2日以降に生まれた人(短大卒業程度)																			
	機械	【先行枠】 大学・短大卒業程度	3人程度	平成5年4月2日以降に生まれた人(大学卒業程度) 平成7年4月2日以降に生まれた人(短大卒業程度)																			
	化学	【先行枠】 大学卒業程度	3人程度	平成5年4月2日以降に生まれた人(大学卒業程度)																			
	資格免許職	保育士・幼稚園教諭	【先行枠・有資格者対象型】 大学卒業程度 【先行枠・有資格者対象型】 高校卒業程度	3人程度				平成5年4月2日以降に生まれ、受験申込時点で保育士資格及び幼稚園教諭免許を有する人(取得見込みの人を除く。)	択一式筆記試験・SPI3	5月14日	実技試験	6月7日、8日のいずれか	個別面接		6月下旬								
職務経験者等	事務職	職務経験者	7人程度	〈通算5年以上の職務経験〉 昭和55年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人(大学卒業程度) 昭和55年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた人(高校卒業程度)	4月1日	6月3日～6月16日	択一式試験・SPI3【テストセンター方式】	7月5日、6日のいずれか	・専門面接 ・個別面接				7月下旬										
	土木	職務経験者	2人程度	〈通算5年以上の職務経験〉 昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人(大学卒業程度) 昭和55年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人(短大卒業程度) 昭和55年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人(高校卒業程度)																			
	建築	職務経験者	2人程度	〈通算5年以上の職務経験〉 昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人(大学卒業程度) 昭和55年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人(短大卒業程度) 昭和55年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人(高校卒業程度)																			
	電気	職務経験者	2人程度	〈通算5年以上の職務経験〉 昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人(大学卒業程度) 昭和55年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人(短大卒業程度) 昭和55年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人(高校卒業程度)																			
	機械	職務経験者	2人程度	〈通算5年以上の職務経験〉 昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人(大学卒業程度) 昭和55年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人(短大卒業程度) 昭和55年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人(高校卒業程度)																			
	保健師	職務経験者	2人程度	〈通算5年以上の職務経験〉 昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人で、保健師資格を有する人																			
	司書	職務経験者	2人程度	〈通算5年以上の職務経験〉 昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人で、司書資格を有する人																			
	学芸員(博物館職員)	職務経験者	1人程度	次のいずれにも該当する人 (1)昭和55年4月2日以降に生まれ、次のいずれかの分野に精通し、学校教育法に規定する大学(これと同等と認められるものを含み、短期大学を除く。)または大学院を卒業(修了)した人 ①日本史 ②日本美術 ③日本文学 ④民俗学 (2)学芸員資格を有する人 (3)平成22年4月1日から令和7年3月31日までに博物館等において3年以上の職務経験がある人																			
	科学センター職員		1人程度	昭和55年4月2日以降に生まれ、理科に精通し、学校教育法に規定する大学(これと同等と認められるものを含み、短期大学を除く。)または大学院を卒業(修了)した人																			
	前期試験	事務職	大学卒業程度	募集人数は5月上旬公表の募集要項でご確認ください										平成8年4月2日以降に生まれた人	5月1日	5月12日～6月13日	7月13日	択一式筆記試験・教養・専門(選択式)	8月6日、8日、9日のいずれか	・集団面接 ・適性検査	8月23日、24日のいずれか	・個別面接 ・小論文	9月中旬
		土木	大学卒業程度 短大卒業程度											平成5年4月2日以降に生まれた人 平成7年4月2日以降に生まれた人									
		建築	大学卒業程度 短大卒業程度											平成5年4月2日以降に生まれた人 平成7年4月2日以降に生まれた人									
電気		大学卒業程度 短大卒業程度		平成5年4月2日以降に生まれた人 平成7年4月2日以降に生まれた人																			
機械		大学卒業程度 短大卒業程度		平成5年4月2日以降に生まれた人 平成7年4月2日以降に生まれた人																			
化学		大学卒業程度		平成5年4月2日以降に生まれた人																			
保健師		大学卒業程度		平成5年4月2日以降に生まれ、保健師資格を有する人又は取得見込みの人																			
社会福祉士		大学卒業程度		平成5年4月2日以降に生まれ、社会福祉士資格を有する人又は取得見込みの人																			
保育士・幼稚園教諭		大学卒業程度 高校卒業程度		平成5年4月2日以降に生まれ、保育士資格及び幼稚園教諭免許を有する人又は取得見込みの人																			
資格免許職		社会福祉士 保育士・幼稚園教諭																					
事務職		高校卒業程度		平成14年4月2日以降に生まれた人																			
事務職		高校卒業程度 (障害者対象)		平成5年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人で、障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)の交付を受けている人																			
土木	高校卒業程度		平成9年4月2日以降に生まれた人																				
建築	高校卒業程度		平成9年4月2日以降に生まれた人																				
電気	高校卒業程度		平成9年4月2日以降に生まれた人																				
機械	高校卒業程度		平成9年4月2日以降に生まれた人																				
後期試験	事務職	高校卒業程度		平成14年4月2日以降に生まれた人	5月1日	7月1日～8月1日	9月21日	択一式筆記試験・教養	10月16日、17日のいずれか	・集団面接 ・適性検査	11月5日、6日のいずれか	・個別面接 ・小論文	11月下旬										
	事務職	高校卒業程度 (障害者対象)		平成5年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人で、障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)の交付を受けている人																			
土木	高校卒業程度		平成9年4月2日以降に生まれた人																				
建築	高校卒業程度		平成9年4月2日以降に生まれた人																				
電気	高校卒業程度		平成9年4月2日以降に生まれた人																				
機械	高校卒業程度		平成9年4月2日以降に生まれた人																				

●受験資格、試験日程等の詳細については、必ず各試験の募集要項でご確認ください。 ●上記試験のほかに採用試験を実施する場合は、職員採用ホームページ及び市報においてお知らせします。